

「ブリッジ」の耐震補強について

基本的には強度や耐荷重も強いスタンドですので、
本紙の耐震補強を行わなくても、
日常遣いとしては安定して使用頂けます。

その場合も最低限、お気をつけて頂きたい点

- ・倒れてきても自ら直ぐに退けられる、もしくは駆け付けられる。
- ・使用しない時間は、スタンドを低くしておく。
- ・当面使用しない間は、テレビを外しておく。
- ・平らな床に設置。(床敷きが弛んだ状態にしないなど)

とはいえ、万が一の大きな地震では倒れる可能性が有ります。

つきましては、安全の為加えて

本紙の『耐震補強』も行って頂く事を『推奨』致します。

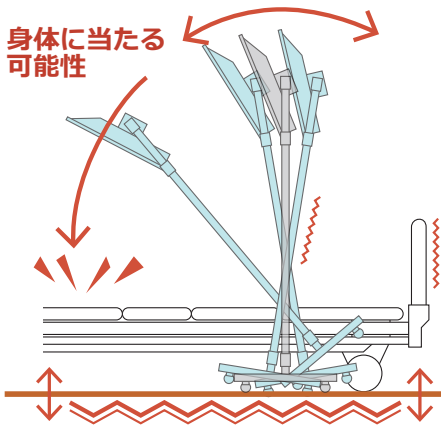


本紙の耐震補強も加えた写真例

万が一の強い地震が起こった際のイメージイラスト

耐震補強無し

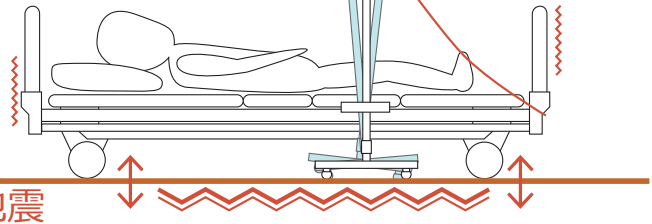
万が一の強い地震では、
スタンドが倒れて、頭に当たる可能性有り。



耐震補強有り

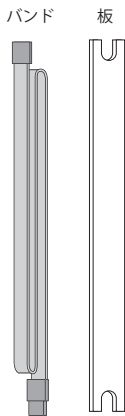
万が一の時にも、頭の方向に倒れる事を防ぎます。
※身体の安全を最優先とし、反対側に倒れる可能性は有ります。

板・バンドで動くのを防ぎ、
チェーンで引っ張られて
スタンドが頭側に倒れない
(※チェーンは別売)

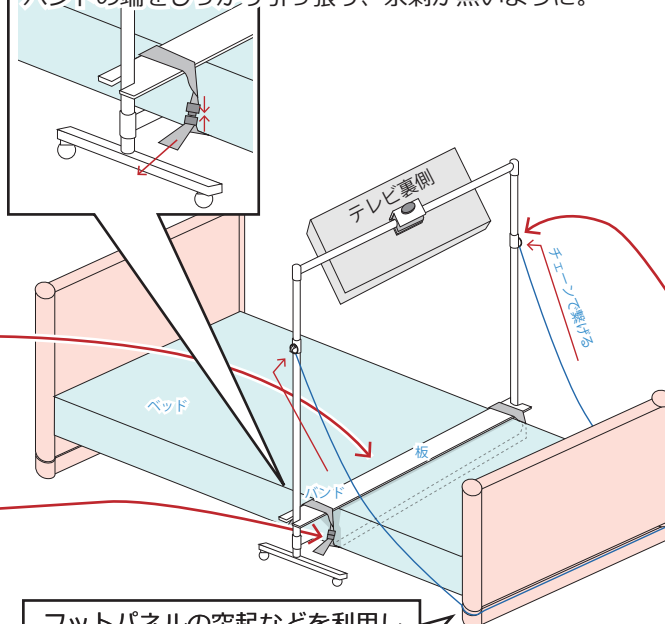


耐震補強方法 (商品同梱：板・バンド／別売：チェーン)

1. 「板」「バンド」
ベッドとブリッジを繋ぎ
位置を固定



板とベッドをバンドで縛る。
バンドの端をしっかりと引っ張り、余剰が無いように。



フットパネルの突起などを利用し
廻り込んでチェーンを掛ける

2. 「耐震補強用チェーン (約3m)」
転倒を防止



チェーンの両端リングを
スタンド側面「調節つまみ」に掛ける



チェーンが長い場合は、
リングを付ける位置を調整→